

学力向上に効果のある取組事例

大分大学教育学部附属小学校

②思考力、判断力、表現力等の育成

取組の具体①

○思考力、判断力、表現力等に関わる単元の評価規準を「目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書くなど、自分の考えが伝わるよう書き表し方の工夫をしている」【読むことウ】と設定した指導場面(5年国語科)

○日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高めることをねらいに、単元目標を「リーダーの仕事内容リーフレットでリーダーとしての心得を5年生に提案しよう」と設定

○実際にリーフレットを書く場面において、児童が作成したリーフレットと、指導すべき内容(評価規準)との明確な関連を図る【指導と評価の一体化】

→ 目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりしているか

→ 事実と感想、意見とを区別して書いているか



取組の具体②

○思考力、判断力、表現力等に関わる単元の評価規準を、
①「分数の大きさを、数直線や図などで表したり、分数が表された数直線や図を読み取ったりして、分数の大きさについて判断したり表現したりしている」②「同分母の分数の加法及び減法の計算の仕方を、日常生活における場面や単位分数の個数に着目して考えている」と設定した指導場面(6年算数科)

○課題解決に向けて考える場面において、ノートに表現した考えと、指導すべき内容(評価規準)との関連が見取れる ※ 黒板を使用した表現も同様
【指導と評価の一体化】

→ 数直線や図などで表したり、分数が表された数直線や図を読み取ったりして

→ 単位分数の個数に着目して

